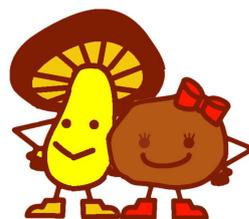


川谷小学校だより

5月後半 第4号 令和2年5月28日発行
文責：校長 佐藤 仁一 作成：教頭 小谷津 卓



段階的な教育活動の再開から通常通りの生活へ



18日、4月から続いていた臨時休業を終え、「段階的な教育活動の再開」として、子どもたちが久しぶりに登校し、校舎内に元気な声が響き渡りました。

「新しい生活様式」に基づき、マスクの着用と身体的距離の確保をして開催した全校集会では、校長より「当たり前を大切にしながら学校生活を頑張してほしい」との講話がありました。

25日からは通常通りの学校生活へと移行しましたが、新型コロナウイルス感染症対策として、①こまめな手洗い・うがい ②日常的なマスクの着用(体育活動時は除く) ③身体的な距離の確保(教室での座席等) ④共有する道具・場所の消毒 を継続して行いながら、子どもたちにとって安全・安心な場を確保して教育活動を実践してまいります。



西郷村教育委員会教育長訪問

22日、西郷村教育委員会教育長 鈴木且雪様にご来校いただき、再開した子どもたちの学習の様子を参観していただきました。

落ち着いた様子で学習に臨む子どもたちの様子を見学いただいた後、「少人数なので、個人内の伸びを実感できる指導・関わりをしながら、『川谷ならではのよさ』を引き出した学校経営をしていただきたい。」とのご指導をいただきましたので、教職員一同、教育活動の充実に努めてまいります。

